

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	実習
科 目 名	サロン実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	講義室・エステ実習室
担 当 教 員	桑原知子・北田覚	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1. 患者への具体的対応を実践的に学ぶ。 2. サロンを運営する具体的内容を考え、実践する事が出来る。						
《成績評価の方法と基準》						
平常評価、スチューデントサロンでの総合評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
過去の授業で学んだこと、自分が経験してきたことを活かす。						
《授業外における学習方法》						
いつも患者目線で、他の美容鍼灸院の良い点などを意識する視点を持つようにしてください。						
《履修に当たっての留意点》						
これまで学んできた美容や健康に関する知識、技術、接客マナー、立ち振る舞いなどを、実践の場に活かす為の授業です。自分も楽しみながら知識、技術を確実なものにしてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	美容鍼灸のニーズを知ることができる。	インターネット	他の美容鍼灸院などの施術内容を調べておく。	
		各コマにおける授業予定	実際の美容鍼灸サロンの現状を知る。			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	美容鍼灸のニーズを知ることができる。	インターネット	美容サロンや鍼灸院の問題点を患者目線で意識しておく。	
		各コマにおける授業予定	美容鍼灸サロンの問題点などをレポートにまとめる。			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	鍼灸と美容の融合方法を考え、患者のニーズに合った施術計画をたてることができる。	インターネット	自分なら、どんなサロンに施術を受けてみたいかという視点を持つ。	
		各コマにおける授業予定	美容鍼灸院のメニューなどを調べ、市場調査を行う。			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	鍼灸と美容の融合方法を考え、患者のニーズに合った施術計画をたてることができる。	インターネット	自分なら、どんなサロンに施術を受けてみたいかという視点を持つ。	
		各コマにおける授業予定	自分がサロンをオープンする事を想定し、メニューを考える。			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	鍼灸と美容の融合方法を考え、患者のニーズに合った施術計画をたてることができる。	パワーポイントで プレゼン準備	自分が開業することを想定し、様々な美容施術の方法を検索しておく。	
		各コマにおける授業予定	自分で考えたメニューに、どのような宣伝をすれば患者さんがきてくれるか考える。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	鍼灸と美容の融合方法を考え、患者のニーズに合った施術計画をたてることができる。	パワーポイント	自分や他者のメニューと、市場のメニューを比べておく。
	各コマにおける授業予定	自分で考えたメニューを患者さんに見せる前提でパワーポイントにまとめ、一人一人発表する。			
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	鍼灸と美容の融合方法を考え、患者のニーズに合った施術計画をたてることができる。	パワーポイント	自分や他者のメニューと、市場のメニューを比べておく。
	各コマにおける授業予定	チームに分かれて、自分で考えた個人メニューを参考に実際のサロンメニューを話し合う。			
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	鍼灸と美容の融合方法を考え、患者のニーズに合った施術計画をたてることができる。	パワーポイント	自分や他者のメニューと、市場のメニューを比べておく。
	各コマにおける授業予定	各チームで、コンセプト、メニューを考える。また準備から当日までの各役割を決め、発表する。			
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	自分たちの計画通りに施術することができる	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	ボディトリートメントの復習			
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	自分たちの計画通りに施術することができる	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	ボディトリートメントの復習			
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	自分たちの計画通りに施術することができる	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	ハンド、フット、ヘッドの復習			
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	自分たちの計画通りに施術することができる	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	ハンド、フット、ヘッドの復習			
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	自分たちの計画通りに施術することができる	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	温石の手技を学び練習する。			
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	自分たちの計画通りに施術することができる	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	温石の手技を学び練習する。			
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	自分たちの計画通りに施術することができる	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	全員がすべてのメニューができるように練習する。			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	演習形式	授業を通じての到達目標 施術の実践と患者への適切なアドバイス(ホームケアなど)ができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	施術前から施術後の流れを練習する。		
第17回	演習形式	授業を通じての到達目標 スチューデンスロンプレオープンに向け接客から施術まで一連の流れを理解し、実践できる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	サロンシミュレーション		
第18回	演習形式	授業を通じての到達目標 スチューデンスロンプレオープンに向けた準備ができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	値段設定、挨拶、身だしなみ、マナーの練習、チラシ作成、時間による人数配置などを考える。		
第19回	演習形式	授業を通じての到達目標 スチューデンスロンプレオープンに向けた準備ができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	値段設定、挨拶、身だしなみ、マナーの練習、チラシ作成、時間による人数配置などを考える。		
第20回	演習形式	授業を通じての到達目標 値段設定、挨拶、身だしなみ、マナーの練習、チラシ作成、時間による人数配置などを最終決定できる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	スチューデンスロンプレオープン①		
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標 値段設定、挨拶、身だしなみ、マナーの練習、チラシ作成、時間による人数配置などを最終決定できる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	スチューデンスロンプレオープン②		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標 お互いが患者役になり、接客対応ができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	スチューデンスロンプレオープン③		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標 1年生を患者役になってもらい、接客対応ができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	手順をイメージトレーニングしておく。
	各コマにおける授業予定	スチューデンスロンプレオープン④		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標 実践的に患者への具体的対応ができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	敬語など言葉遣いや、お辞儀の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	スチューデンスロンの運営①		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標 周りのスタッフと協力し、サロンを円滑に運営することができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	敬語など言葉遣いや、お辞儀の復習をしておく。
	各コマにおける授業予定	スチューデンスロンの運営②		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	授業などで学んだ施術を、実践の場でさらに技術を高めることができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	敬語など言葉遣いや、お辞儀の復習をしておく。
		各コマにおける授業予定	スチューデントサロンの運営③		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	教員、学生間において、報告、連絡、相談することができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	敬語など言葉遣いや、お辞儀の復習をしておく。
		各コマにおける授業予定	スチューデントサロンの運営④		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	スチューデントサロンでの施術や接客態度など、実践的にこなうことができる。	ボディオイル バスタオル 短パンなど着替え	敬語など言葉遣いや、お辞儀の復習をしておく。
		各コマにおける授業予定	スチューデントサロンの運営⑤		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	サロン実習での学びを将来に活かす。	パワーポイント	自分たちのサロン運営をまとめておく。
		各コマにおける授業予定	チームでの売り上げ、個人の売り上げ、個々の振り返りをおこなう、将来に役立てる。		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	サロン実習での学びを将来に活かす。	パワーポイント	自分たちのサロン運営をまとめておく。
		各コマにおける授業予定	チームでの売り上げ、個人の売り上げ、個々の振り返りを発表する		
第31回					
第32回					
第33回					
第34回					
第35回					